

# 脱炭素未来研究シンポジウム

～地域の脱炭素化と大学の役割～

2024年6月3日

林 志浩

IGES北九州アーバンセンター  
プログラムディレクター/副センター長



# 公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)について

## IGESのミッション

「チェンジ・エージェント」として、研究成果を社会の変革に活用することを使命とし、アジア太平洋地域における持続可能な開発の実現を目指しています。

## IGESの研究活動

気候変動、持続可能な消費と生産、生物多様性、持続可能な都市、サステナビリティ・ガバナンスなどのテーマに焦点をあてた提言の実施と定量分析や実践的研究など、多様な手法を用いた研究を行っています。研究の重点をアジアに置き、国、国際機関、地方自治体、企業など多様なステークホルダーと協働しインパクトの形成を図っています。

## IGESについて

1998年、日本政府及び神奈川県  
の支援により設立。  
本部は神奈川県葉山町、  
研究センター・事務所が  
関西(兵庫県)、北九州、東京、  
バンコク、北京に所在。

## 主な研究領域

- 気候変動とエネルギー領域
- 持続可能な消費と生産領域
- 生物多様性と森林領域
- 適応と水環境領域
- サステナビリティ統合センター
- 都市タスクフォース
- ファイナンスタスクフォース
- ビジネスタスクフォース

## IGES組織概要

### 設立経緯

1995年 1月 「地球環境戦略研究機関」設置提言  
(内閣総理大臣の私的諮問機関)  
1997年12月 「財団法人地球環境戦略研究機関設立憲章」採択  
1998年 4月 財団法人地球環境戦略研究機関発足  
1999年10月 北九州事務所を開設  
2010年 4月 北九州事務所から北九州アーバンセンターへ改称  
2012年 4月 公益財団法人に移行

	職員数	外国籍職員(内数)
戦略研究事業	159	44
その他の公益目的事業	22	8
管理部門	18	0
合計	199	52

(2022年6月30日現在)

### 研究活動拠点



# IGES北九州アーバンセンターについて

IGES北九州事務所(1999年設立)

脱炭素社会、循環経済、SDGsの地域化など、**地球規模の環境問題に対する地域の取組を強化すること**を目指し、自治体や国、民間企業、市民団体、国際機関などと連携した研究および活動を進めています。

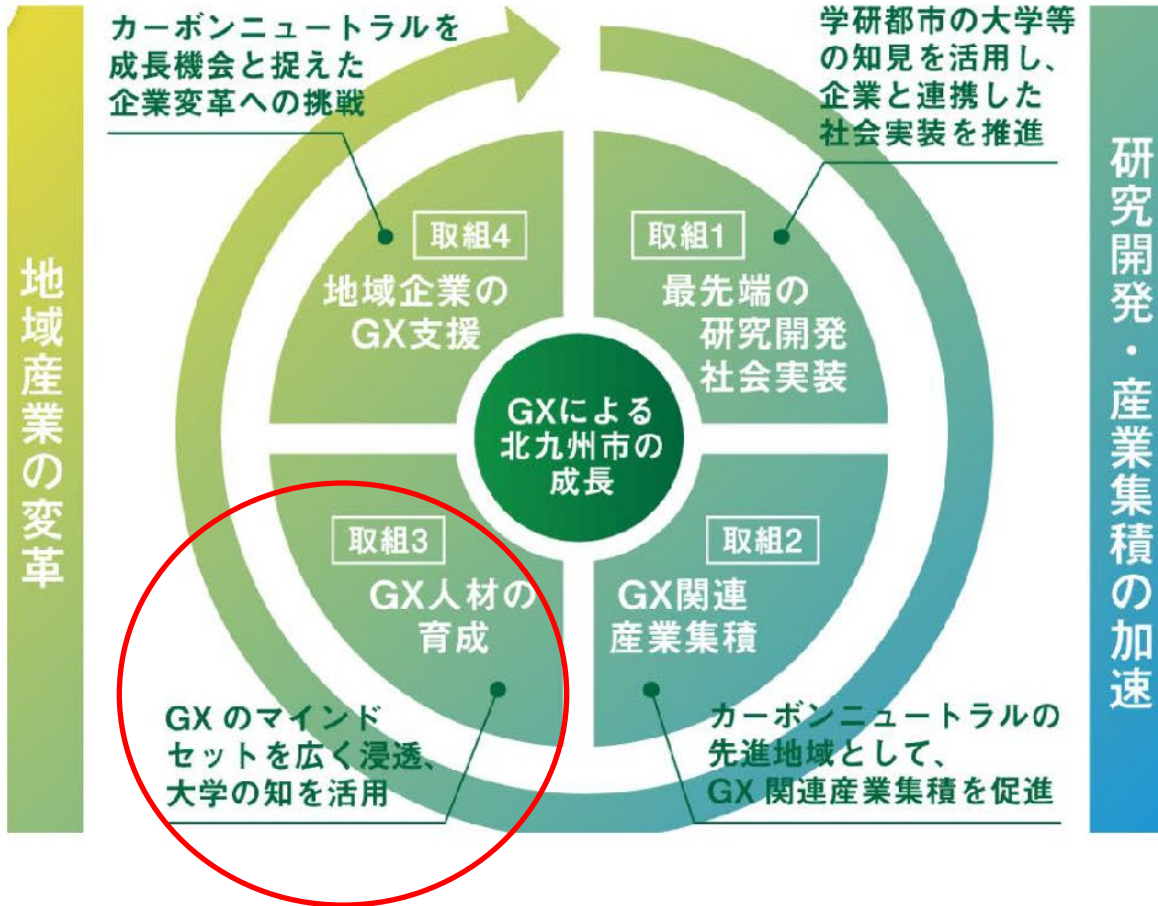


北九州  
アーバンセンター  
スタッフ





# 北九州推進コンソーシアムの一員としての活動



出所:北九州Gx推進コンソーシアム



# 北九州GXエクゼクティブビジネススクールの概要

2023年度  
北九州 **GX** Green Transformation  
エクゼクティブ  
ビジネススクール

2024.1.19 開校  
毎週金曜日 9:00-17:00  
全6回 (1/19, 1/26, 2/2, 2/9, 2/16, 3/1)

対象: 企業の経営者・経営幹部層・  
次世代の経営を担う人材 (先着20社)  
受講料: 1社10万円 (税込, 1社2名まで受講可能)  
※スケジュールなどの詳細は次のページをご覧ください

主催: 公益財団法人地球環境戦略研究機関  
共催: 北九州市 | 北九州工業高等専門学校 | 公益財団法人北九州産業学術推進機構  
協力: 講師者 | 経済産業省 | 北九州府立大学 | 九州工業大学 | Industrial Automation Forum | ウイングアーク1st株式会社 | エネルギーマネジメント協会 | (一財)エンジニアリング協会 | 新デンソー九州 | トヨタ自動車九州 | 日本IBM株式会社 | 野村総合研究所 | ビジネスエンジニアリング | 福岡銀行 | 富士通 | 三菱電機 | メンバーズ

受講者募集  
申込締切 2024.1.11

申し込みはこちらから →  
※定員(20社)になり次第締め切ります。  
https://cm.iges.or.jp/public/application/add/3398

- 主催: IGES
- 共催: 北九州市, 北九州高専, FAIS
- 目的: マインドセット(腹落ち); 道筋をつける; ネットワーキング
- 期間: 全6回, 毎週金曜日, 9:00-17:00 (FY2023: 2024年1月19日~3月1日)
- 対象: 北九州市内中堅中小企業の経営者、経営幹部層 (参加人数: 15社から27名、内2名が経営者)

本邦初・経営者向けGXスクールが北九州市でスタートします。

世界中的な「地域・企業からの「カーボンニュートラル」を受け、「グリーントランスフォーメーション(GT)」に積極的投資が求められています。日本政府も今後10年間に亘り合わせて150兆円超のGX投資の実現を目標としており、企業を取り巻く環境は大きな転換点を迎えています。このスクールではGXをビジネスチャンスと捉え、カーボンニュートラル時代に成長できる経営とは何か、そのためにどんなアクションが求められるかなどに思いを巡らしながら、最終的には自社の状況に適したGXアクションプランの作成を目指します。

スケジュール

第1回: GXを捉え、外部対応への準備を促す	2024年1月19日(金) 9:00~17:00	会場: コンパル小倉
講義	GXとは何か?	地球環境戦略研究機関(IGES) 倉本純子
ワークショップ	自分たちの経営課題	IGES 松尾雄介
第2回: 各企業・再エネの促進(スコープ1・2)	2024年1月26日(金) 9:00~17:00	会場: GYMLABO(九州工業大学)
講義	省エネによるエネルギーコスト削減	エネルギー・マネジメント協会 岡田健春
ワークショップ	最新の省エネ診断の活用	九州工業大学 福田洋
ワークショップ	シフト分析	IGES
第3回: サプライチェーンを通じた脱炭素化(スコープ3)	2024年2月2日(金) 9:00~17:00	会場: コンパル小倉
講義	サプライチェーン全体を通じた脱炭素の動き	トヨタ自動車九州 鶴生孝伸
ワークショップ	脱炭素経営の推進	FAIS 松尾雄介
ワークショップ	企業価値向上に繋がる仕組み	IGES 林浩志
ワークショップ	スコア3に向けたサプライチェーン連携	富士通 多野友子
ワークショップ	GXの脱炭素化	IGES
第4回: DXでGXを実現	2024年2月9日(金) 9:00~17:00	会場: コンパル小倉
講義	デジタルトランスフォーメーション	日本アイ・ビー・エム 坂本佳孝
ワークショップ	製造DXの推進	エンジニアリング協会 川村純也
ワークショップ	経営課題解決のためのDX	IGES
ワークショップ	脱炭素経営の見える化	IAF 米田隆司 / 三菱電機 藤島俊博 / 野村総合研究所
ワークショップ	特別のSDG1目標達成に向けた取組	IGES
第5回: GXを実現するためのビジネスモデル・手段	2024年2月16日(金) 9:00~17:00	会場: コンパル小倉
講義	脱炭素経営のビジネスモデル	北九州府立大学 松尾雄介
ワークショップ	脱炭素経営のビジネスモデル構築の演習	メンバーズ 齋藤雅也
ワークショップ	カスタマーフィードバックの活用	福岡銀行 神尾隆一
ワークショップ	行動計画の策定	IGES
ワークショップ	北九州の脱炭素化	北九州府立大学 野村総研 / 北九州府立産業経済院
ワークショップ	アクションプランの作成	IGES
第6回: GX実現のためのアクションプラン	2024年3月1日(金) 9:00~17:00	会場: コンパル小倉
講義	アクションプランの作成	IGES
ワークショップ	スクールの振り返り	IGES

※2024年2月2日(金) は祝日のため休講となります。 ※スケジュール・キャンセル等は変更となる場合があります。

問合せ先 IGES 公益財団法人地球環境戦略研究機関 北九州アバンセンター  
〒805-0062 北九州市八幡区平野1-1-1 福岡県交流センター3F  
TEL: 093-681-1563 | E-mail: kitakyushu-info@iges.or.jp

- 講師陣:
  - ✓ 学術機関: IGES; 北九大; 九工大;
  - ✓ 民間企業: エネルギーマネジメント協会; エンジニアリング協会; IAF; トヨタ自動車九州; デンソー九州; 日本IBM; 野村総研; ビジネスエンジニアリング; 富士通; ウイングアーク1st; メンバーズ;
  - ✓ 金融機関: 三井住友信託銀行;
  - ✓ 行政機関: 北九州市; 九経局; 九州地方環境事務所

# スクールの構成(2023年度)

自社の脱炭素経営について自らの言葉で語れるようになる





# スクールの様子



出所: 北九州GX推進コンソーシアムHP

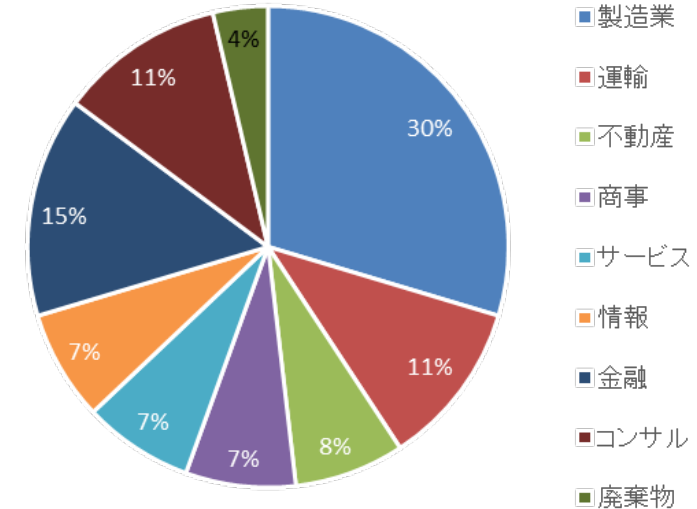


# スクールの評価

15社から27名が参加

- 今後の脱炭素の方向性を考えるうえで、大変参考になった。
- 自社の立ち位置と自身の仕事を見直す機会になった。
- 求めていた気づきが得られて大変有意義だった。
- 講義内容・頻度に関して大変満足する内容であり、スクール受講前後の自分自身の勉強と意欲向上につながった。
- 座学と演習を組み合わせることで理解が深まった。
- 大変貴重な学びの機会を頂いた。
- IGESの説明が分かりやすかった。(資料や説明の質が高い)
- 修了後のフォローアップメニューが興味深い。(企業訪問、進捗の確認、伴走支援など)

参加者属性(業種)  
(n=27)



満足度 (n=17)



本年度の開催は、10～11月を予定しております。



# 1.5°Cライフスタイル・ワークショップ

## 目的

- 地球温暖化の原因である温室効果ガスの排出を減らしながら、生活も豊かになる「1.5°Cライフスタイル」を、体験を通して考える

## 対象

- 会場で参加できる**学生**（中高、専門、大学、大学院生）  
※会場：北九州市立ユースステーション（JR黒崎駅すぐそば）

## 特徴

- 身近な「**食**」をテーマに、**多彩なアプローチ**を採用  
→座学・グループディスカッション・調理実習・視察・家庭実験の組み合わせ  
→地元企業や団体と連携し、地域に根差した情報を提供
- **日本語・英語**のバイリンガルで開催  
→留学生も参加するため、希望者は英語でのディスカッションも可能

# ワークショップは3つのステップで構成

## STEP 1

- 地球温暖化について学び・考え・共有する

- 調理実習  
(フードロス削減対策の実践)

## STEP 2

- 家庭実験  
(1.5°Cライフスタイルを各自が体験する)

- スタディツアー  
(食に関する企業の取り組み・課題を学ぶ)

## STEP 3

- 1.5°Cライフスタイルを実現する社会を考える

- 調理実習  
(フードロス削減対策の実践)



IGESの知見を活用  
(1.5°Cライフスタイルのオプション・カタログ)



# ワークショップの写真





# 今年7月から第4回目のワークショップを開催

学生のための  
第4回 **1.5°C ライフスタイル**  
ワークショップ in 北九州

SDGs 探求カフェ

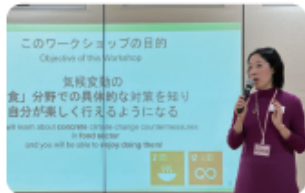
食べ物から地球温暖化を抑えるライフスタイルを体験!

## どんなワークショップ?

地球温暖化の原因である温室効果ガスの排出を減らしながら、生活も豊かになる「1.5°Cライフスタイル」を試み、考える体験型ワークショップです。

\*1.5°Cとは、地球の平均気温の上昇を産業革命前と比べて、1.5°C以内に抑えようとする国連のパリ協定の目標です。

プログラムの  
詳細は裏面を  
チェック



> 環境の専門家による地球温暖化についての講義



> 理解を深める参加者間のグループディスカッション



> 食品ロス等に取り組む若松区の企業を訪問



> 1.5°Cライフスタイルを実現するレシピを作る調理実習

近々、IGESウェブサイトで告知予定です。  
(<https://www.iges.or.jp/jp/events>)

大学生、大学院生も対象です。  
奮って参加してください。

## 日程

7/29 (月) 時間: 10:00 ~ 14:00 ワークショップ	8/6 (火) 時間: 9:10 ~ 16:00 スタディツアー	8/10 (土) 時間: 10:00 ~ 14:00 ワークショップ
--	--	--

- 参加費 無料
- 対象 学生 (中・高・大・大学院生)
- 定員 15名 (先着順)
- 言語 日本語・英語

会場 北九州市立ユースステーション \*JR 黒崎駅すぐそば  
(八幡西区黒崎3丁目15-3 コムシティ地下1階)

スタディツアー 食品ロス等に取り組む若松区の企業訪問  
(JR黒崎駅北口の駅前広場にて集合・解散予定)



> 2回のワークショップの間に参加者が各家庭で10日間の1.5°Cライフスタイルにもチャレンジします。お楽しみに!

**ご清聴ありがとうございました。**